

## 「令和7年度障害福祉サービス等ニーズ把握調査」の実施(案)

## 1 目的

令和8年度に策定する（仮称）「第8期北九州市障害福祉計画」・「第4期北九州市障害児福祉計画」の基礎資料とするため、北九州市内に在住する障害のある人・子どもについて、主にサービスの利用状況や今後の利用予定等についての調査を実施するもの。

## 2 実施時期

令和7年9月～10月

## 3 調査内容

障害のある方ご自身のこと、お住まいや暮らし、通院・通所状況、学校や教育、仕事、日中の過ごし方や外出状況などについて  
（身体・知的・精神・障害のある子ども・発達・難病の種別ごとの調査票を用いる）。

## 4 調査方法

令和2年度に実施した方法をベースに下線部を加える。

- ・郵送によるアンケート形式（同封の返信用封筒での回収に加え、インターネットでの回答を加える）
- ・市政モニターアンケート

## 5 調査対象

## (1) 郵送によるアンケート

- ・北九州市内在住の身体・知的障害のある人（子ども）、精神障害のある人、発達障害のある人（子ども）及び難病患者を対象として実施
- ・身体・知的障害のある人及び障害のある子どもは各手帳対象者から無作為抽出
- ・精神障害のある人は、精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療（精神通院医療）対象者から無作為抽出
- ・発達障害のある人（子ども）は、関係団体からの推薦や、市立小中学校特別支援学級（自閉症・情緒）に協力依頼を行う。加えて、発達障害者支援センター「つばさ」主催セミナーにおいて、保護者への協力依頼を配布して、参加者を募集（※令和2年度の発達障害のある人（子ども）は、他の調査表中の設問において、「発達障害と診断されている」と回答した人を抽出）
- ・難病患者は、特定医療・障害福祉サービスを受給している人から無作為抽出

対象区分	R7調査人数	R4調査人数	R2調査人数
身体障害のある人	2,000人	2,198人	2,095人
知的障害のある人	1,000人	993人	985人
精神障害のある人	1,500人	1,500人	1,439人
障害のある子ども	600人	400人	357人
発達障害のある人	1,200人	153人	—
難病患者	400人	397人	383人
計	6,700人	5,641人	5,259人

【参考：令和6年3月31日現在】

- ・身体障害者手帳所持者数 44,017人
- ・療育手帳所持者数 12,385人
- ・精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療（精神通院医療）対象者数（重複あり） 32,064人

・特定医療費（指定難病）受給者証所持者数

8, 817人

(2) 市政モニターアンケート（障害福祉施策について）

調査票の郵送及びインターネットにより障害のある方への理解や関心の程度等の調査を実施するもの。（市政モニター人数：150名）

6 スケジュール

時期	内容
令和7年 6月中旬～ 7月初旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査項目の検討</li> <li>※各障害者団等の意見を反映（事前説明、質問項目についての意見聞き取り実施）</li> <li>・調査対象者の抽出、団体推薦</li> </ul>
7月中旬～ 8月	調査票作成（郵送、市政モニター）
8月	調査業務委託契約（郵送） （契約伺、入札、契約締結）
9月	郵送調査実施
10月	市政モニター調査実施
令和8年 11月中旬～2月初旬	調査票集計及び分析、報告書原稿作成
2月末	調査報告書完成